

平成30年度行政評価 事務事業評価シート(平成29年度実績)

事務事業コード	020202010	予算コード	01064500	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	A	
事務事業名	スポーツ振興事業	正規職員数	2.5	国庫支出金	574	有効性	C	従前同様にスポーツの振興を図りながら、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け、泉佐野市出身のアスリートの活躍状況を市民への周知を行うなど、積極的に市民のスポーツへの意欲・関心の向上をめざす。		
担当課	スポーツ推進課	嘱託職員数	3.8	府支出金	286	効率性				
根拠法令等	市単独事業 ■法律・政令・省令 スポーツ基本法	臨時職員数	0	市債	0	妥当性	C			
		歳出(千円)		その他	1,693	受益者負担	B			
		人件費総額	37,154	一般財源	50,498					
				減価償却費	0	事業費	15,897			
事務事業類型	運営事業	フルコスト(千円)		53,051	緊急性	C	事務事業実施内容			
実施手法	一部委託	市民1人当たりコスト(円)		527	公的関与	B	泉州国際市民マラソン大会の開催、各種市民競技大会の開催、大阪府総合体育大会への市代表選手派遣、スポーツ少年団・スポーツ推進委員会・体育協会・スポーツリーダー協議会・健康マラソン実行委員会・レクリエーション協会等の各種団体事務局業務・地元出身のトップアスリート応援など。			
対象	活動指標	H29実績		実施主体・委託化	B					
不特定の市民	対象数	市民健康マラソン大会の開催日数	1.0	他の事務事業との関連	A					
事業の内容	大阪府総合体育大会の参加日数	33.0	成果指標	H29実績	B					
泉州国際市民マラソン大会の開催、各種市民競技大会の開催、大阪府総合体育大会への市代表選手派遣、スポーツ少年団・スポーツ推進委員会・体育協会・スポーツリーダー協議会・健康マラソン実行委員会・レクリエーション協会等の各種団体事務局業務。また、平成19年度から、総合体育館管理運営事業・健康増進センター運営事業・健康増進センター施設管理事業の一部をスポーツ振興事業に移行。平成25年度から新たに泉佐野市出身のトップアスリートへの応援事業を実施。	スポーツ教室の開催日数	114.0	市民健康マラソン大会の参加者数	385.0	財政健全化計画	該当なし				
	スポーツ推進委員主催事業の開催日数	17.0	泉州国際マラソン大会の参加者数	6,436.0	財政健全化の取組	該当なし				
	大阪府総合体育大会の本市代表選手数	440.0	大阪府総合体育大会の参加者数	474.0	改革改善プラン達成度	該当なし				
	スポーツ教室の参加者数	474.0	スポーツ推進委員の主催事業の参加者数	310.0						
	コスト指標	H29実績		参加者一人あたりの経費	6,594.2					
	事業の目的									
	子どもの体力向上に向けたスポーツ参加機会の充実									
	若者をはじめとした成人のスポーツ参加機会の拡充									
	高齢者の体力づくり支援									
	安心してスポーツ活動を行うための環境整備									